

グループ名 ・代表者名	カネミ油症被害者支援センター 石澤 春美	助成金額	40万円
連絡先など	TEL&FAX 042-427-6561(石澤)		
助成のテーマ	カネミ油症被害者(未認定者、死亡者、次世代被害)に関する聞き取り調査		

**【調査研究の概要】**

2012年「カネミ油症患者に関する施策の総合的推進に関する法律」が成立しました。法律では未認定者の救済対象は認定者と同一家族のみであって未認定者だけの家族は対象となっておりません。また、全国の認定者は現在2,246名(2013年12月31日現在、厚労省)となっていますが、重症な未認定者は依然として多く認定基準に問題があることが窺えます。また、死亡者に対してカネミ倉庫より支払われる見舞金1~2万円は見直しされず、次世代被害者も救済が閉ざされています。法律の附帯決議には被害者と共に要求したことにより3年毎の見直しが定められています。今回の調査は見直しの資料とするためのものです。

この調査は長崎県五島列島(福江島、奈留島)と九州地区(福岡、北九州)の被害者家族を聞き取ったものです。

死亡者の調査は、認定、未認定の家族から77名(認定者46名、未認定者31名)の死亡者について聞き取ることが出来ました。未認定調査は、五島地区21名、九州地区11名の聞き取り調査が出来ました。次世代被害は、五島地区12名、九州地区11名の聞き取り調査が出来ました。

**【調査研究の経過】**

2013年：6/29~7/7 長崎県五島列島(福江島、奈留島)訪問聞き取り調査

10/23~10/27 福岡地区訪問聞き取り調査

2014年：2/23~2/26 北九州地区訪問聞き取り調査

**【今後の展望など】**

- ・2014年10月までに広島、山口、関西、関東地区を調査
- ・2015年3月までに報告書作成
- ・2015年5月、国会、関係機関に提出

会計報告書の概要 (金額単位：千円)			充当した資金の内訳		
支出費目	内 訳	支出金額	高木基金の 助成金を充当	他の助成金 等を充当	自己資金
旅費	五島調査 6/29~7/7、九州地区調査 10/23~25 2014 2/23~26	208	208	0	0
宿泊費		104	104	0	0
滞在費	会場費、訪問経費	26	26	0	0
会議費		21	21	0	0
用紙・コピー代		16	16	0	0
協力者謝礼など	自主検診経費 (実施していない)	27	25	0	2
外部委託費	報告書・製本代	350	0	0	350
その他	データ入力等	50	0	0	50
合 計		802	400	0	402

**参考文献 (ウェブサイトや書籍、成果物など)**

- ・カネミ油症被害者支援センター『カネミ油症 過去・現在・未来』、緑風出版、2006年。



**健康食品として販売されたカネミライスオイル。  
サラダドレッシングにも使われていた。**



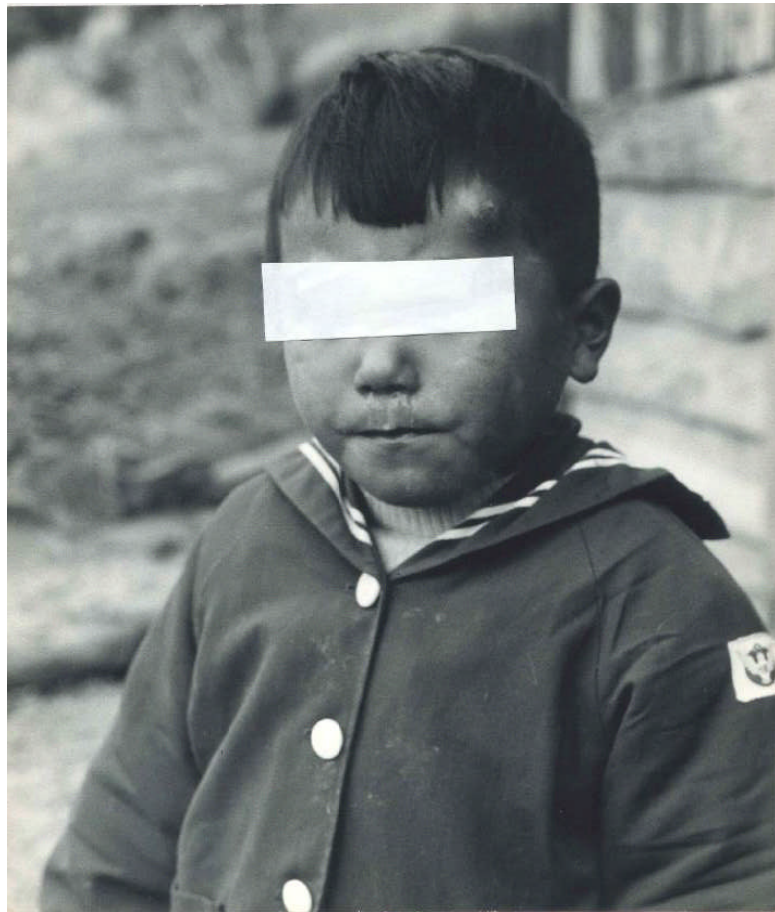
**離島等に販売された缶入りのライスオイル。  
地域や親戚等で分け合っていたという。**



**汚染油を喫食した母親から生まれた新生児。  
(油症申請時、黒い赤ちゃんと言われた。)  
死産や出生後に死亡することも多く、生存者は  
全身に及ぶ罹患に苦しむ。**



**油症新生児の手指。  
指も詰めも黒く油まみれで生まれたという。**



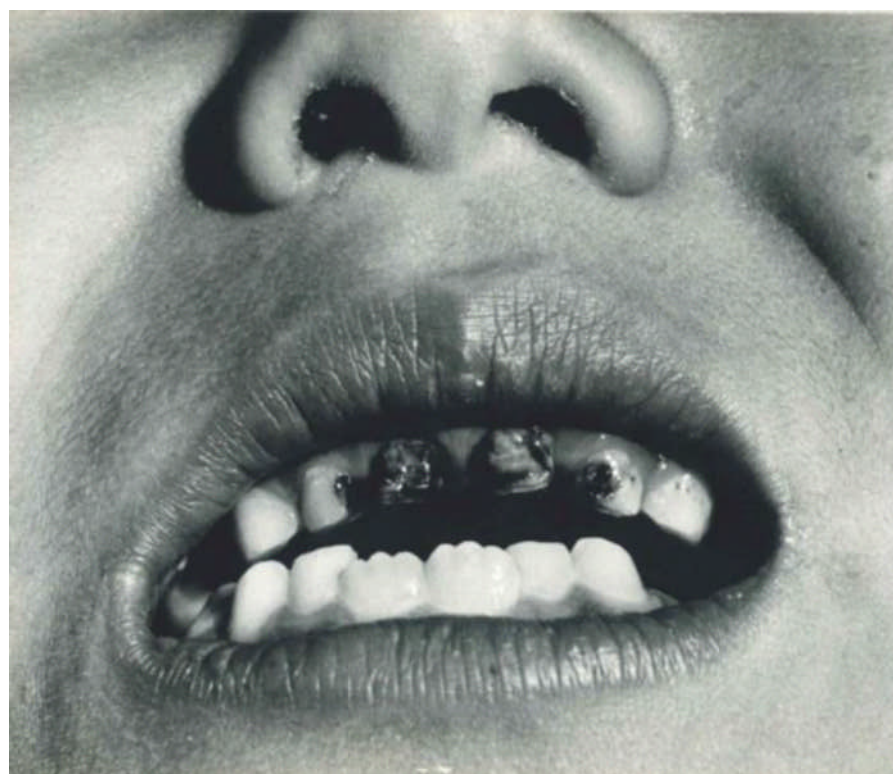
**カネミ油症の子ども。  
発生時の膿腫は現在も続いている。**



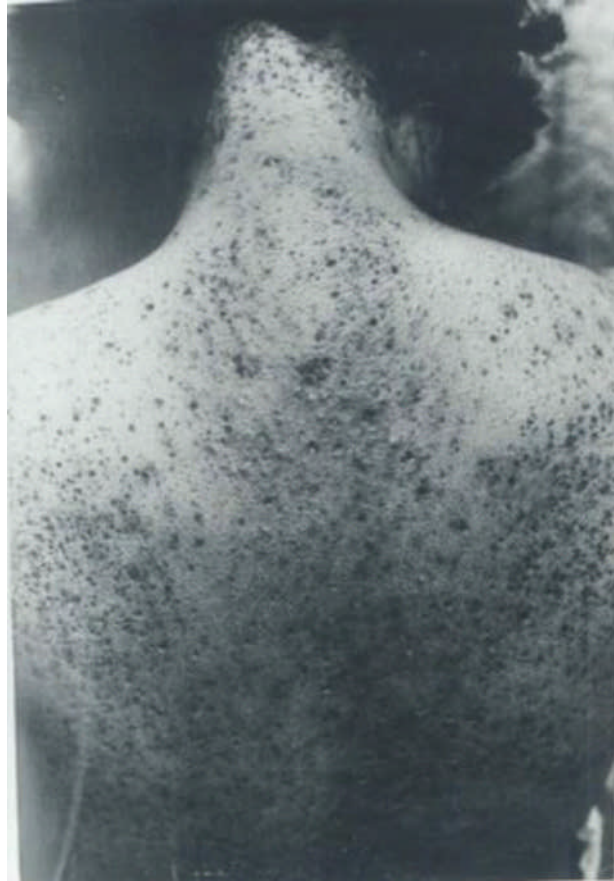
**油症被害者の多くの人々に発症したクロルアクネ。(塩素挫瘡)  
膿を含み、悪臭を放ち、全身に発症したという。  
クロルアクネは現在も残存している。**



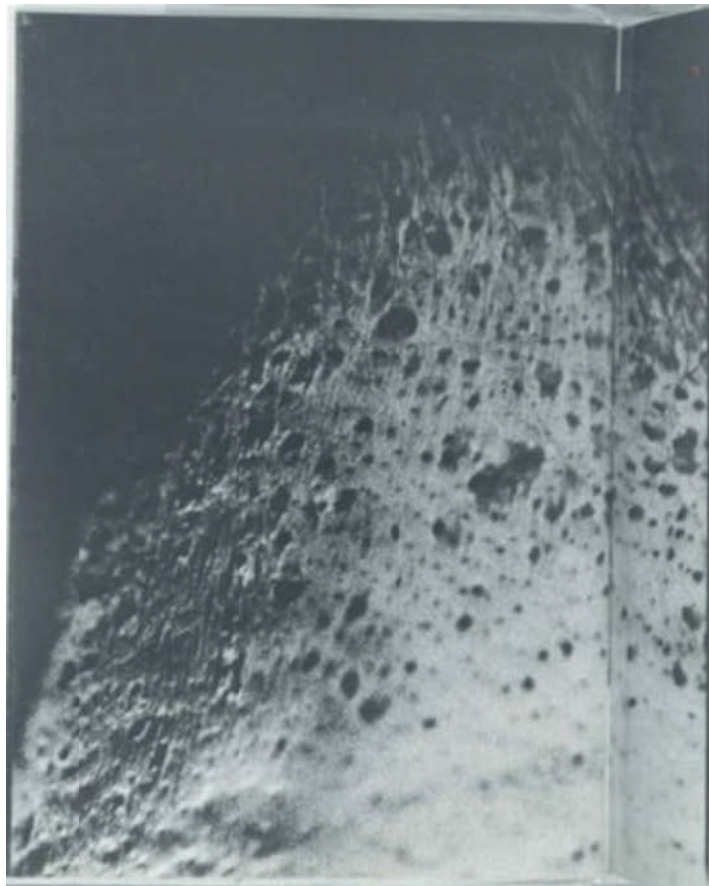
**歯茎の色素沈着、歯肉炎が続いた。  
現在は歯根や顎の病気が続いている。**



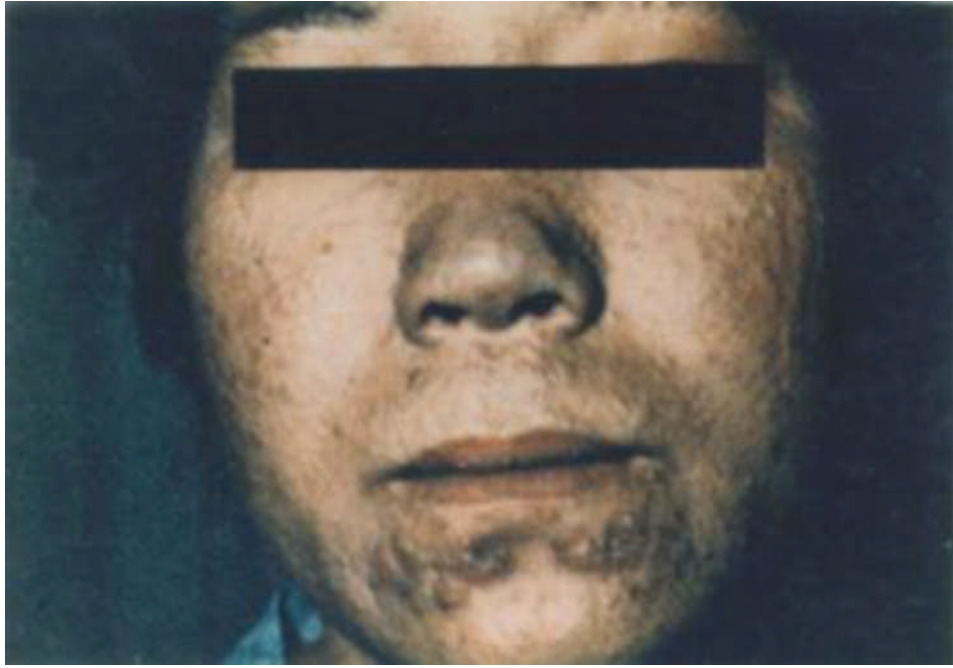
**歯が欠け落ちたり、溶けてしまうことが続いたという。  
20代、30代、40代で全歯を失い、義歯の人々が多い。**



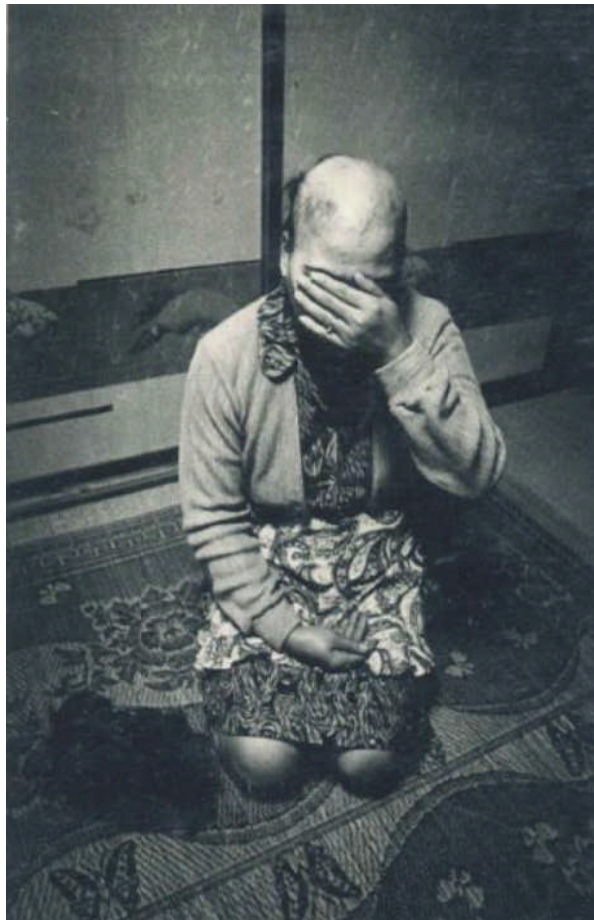
**全身のクロルアクネ。  
発熱、嘔吐、しびれ、倦怠感が続いている。**



**クロルアクネ。皮膚の軟らかい部分に発症した。  
現在も、治療、手術を繰り返している。**



**顔面のクロルアクネ。  
毒入り家族と言われ、差別が続いた。**



**発生時、脱毛が続いた。**



**油症とリウマチを発症した。  
手指は黒く骨が曲がっている。**



**発症時、手指、足指に異変が生じ、痛みが激しかったという。  
異変は現在も続いている。**





**カネミ油症発生から46年を経過し、骨の痛み、変型、歩行困難等を訴える被害者が多い。**



**2013年7月4日撮影。80代の女性。**



**2013年6月29日撮影。50代の男性。  
現在の被害者（一昨年まで未認定者）。  
クロルアクネ、色素沈着、歯の折れ、骨の病気が続いた。  
現在はがんを発症。**



**2013年6月29日撮影。70代の女性。  
発症時、巻き爪で苦しんだという。  
現在は、爪が二重、三重に生え、病院で切断している。**